

広渡川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、広渡川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 【洪水氾濫対策】
 - ・河川改修、堤防強化、井堰改築、河道掘削、樹木伐採、排水機場の改修、用排水路整備 等
- 【流水の貯留機能の拡大】
 - ・治水ダムにおける事前放流の実施、ダム貯水池内の堆積土砂浚渫 等
- 【土砂災害対策】
 - ・砂防堰堤の整備 等
- 【森林の整備・保全、治山施設の整備】
 - ・保水機能を発揮できる森林整備の推進
 - ・治山施設整備による土砂流出抑制対策
- 【内水氾濫対策】
 - ・用排水路の整備、補修、更新 等
 - ・樋門施設の維持、機能向上

■被害対象を減少させるための対策

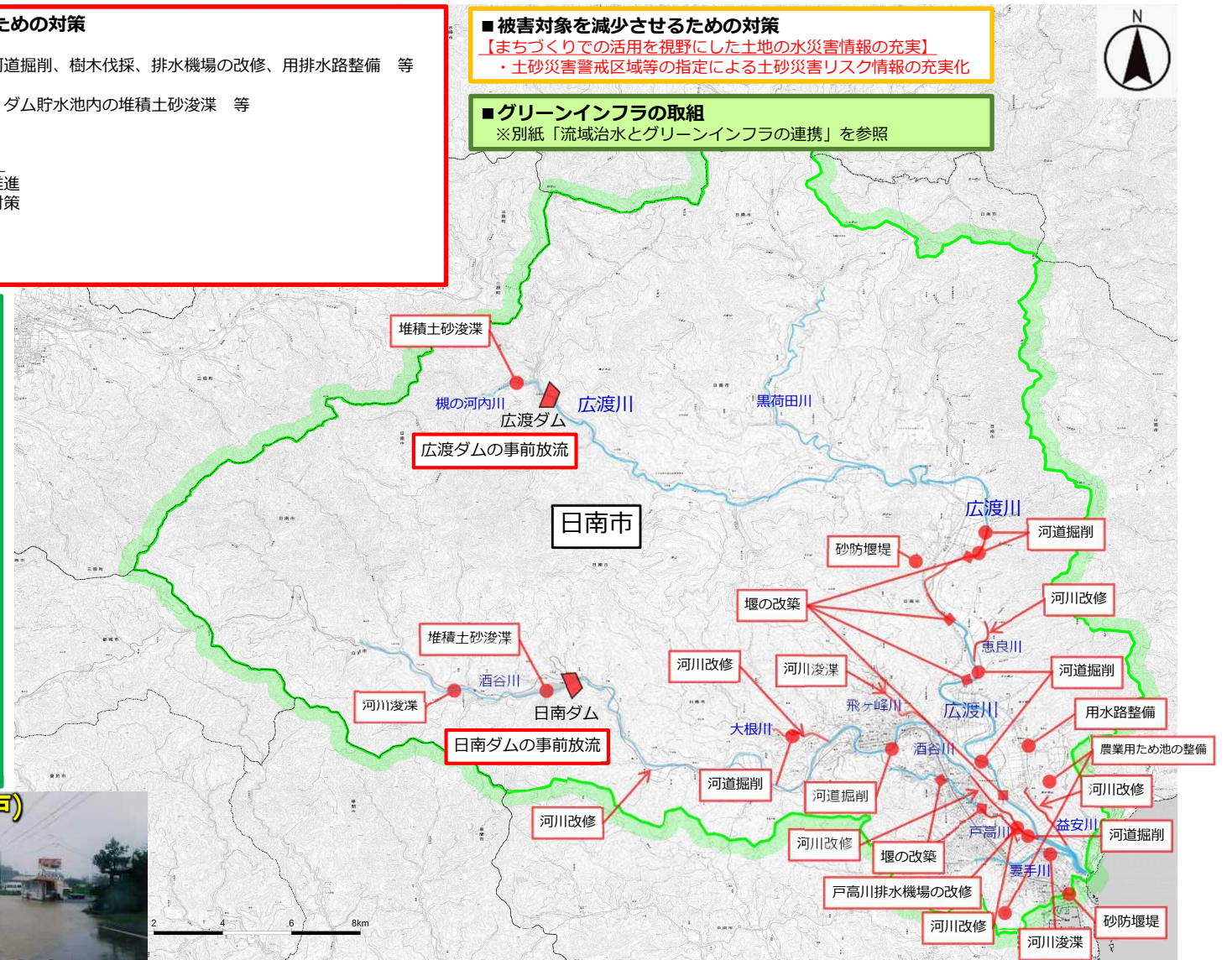
- 【まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実】
 - ・土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

■グリーンインフラの取組

- ※別紙「流域治水とグリーンインフラの連携」を参照

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 【リスク情報の提供・充実】
 - ・ICTを活用した情報提供の強化 等
 - ・洪水浸水想定区域図の作成・データ提供 等
 - ・農業用ため池マップの周知 等
 - ・土砂災害警戒区域等の指定・公表 等
 - ・マイ防災マップ・マイタイムラインづくりの推進 等
 - ・水位計・河川監視カメラ等の増設、安定した情報の提供 等
- 【防災・避難体制の強化】
 - ・ホットライン・タイムラインによる関係機関の連携強化 等
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援 等
 - ・防災の日、防災週間における防災啓発 等
 - ・風水害を想定した総合防災訓練 等
 - ・日南地区防災会議の連携強化や実施訓練
 - ・自主防災組織、水防団、防災リーダーの育成 等
 - ・防災情報の共有
- 【防災学習・啓発の推進】
 - ・ハザードマップを活用した具体的な防災訓練 等
 - ・土砂災害防止教室の実施 等
 - ・eラーニングによる水防災教育の推進 等
 - ・防災士の養成及び出前講座の実施 等
- 【早期復旧・復興への備え】
 - ・樋門や排水機場等の既存施設を有効に活用するための操作の検証 等
 - ・水防活動、啓開、復旧に必要な資機材の確保、強化 等
 - ・公共施設、ライフラインの防災機能の向上 等



H9.9月 台風第19号(浸水家屋442戸)



広渡川(殿所地区)

酒谷川(山瀬地区)

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R3JHf149】

広渡川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】 ～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

●広渡川では、本支川の流域全体を国、県、日南市が一体となって、以下の手順で「流域治水プロジェクト」を推進する。

- 【短期】広渡川流域において、河道掘削や樹木伐採を集中的に実施し、河道の流下能力の向上を図る。また、築堤や掘削などの河川改修や砂防堰堤の整備を進めるほか、防災意識の向上や情報提供の強化を図り、流域内の被害軽減を目指す。
- 【中期】堤防の強化や堰の改修等によってさらなる治水安全度の向上を図るとともに、森林整備による上流域の保水機能の向上や用排水路の整備による下流域の排水機能強化を図り、流域全体での水防災への取組を強化する。
- 【中長期】河川区域においては、河川改修や維持管理を計画的に実施して氾濫を防止するとともに、集水域、氾濫域においてはそれぞれが持つ役割やリスクを把握して、官民一体となった流域治水への取組を推進する。

■河川対策（約 89 億円）
■砂防対策（約 4 億円）

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県	河川改修、堤防強化、築堤 等		
			河道掘削、樹木伐採、堆積土砂浚渫 等		
			井堰改築		
	流水の貯留機能の拡大	宮崎県	用排水路整備		
			治水ダムにおける事前放流の実施		
			ダム貯水池内の堆積土砂浚渫 等		
	土砂災害対策	宮崎県	農業用ため池の整備		
			砂防堰堤の整備 等		
	森林の整備・保全、治山施設の整備	宮崎県、宮崎南部森林管理署 森林整備センター	砂防施設の老朽化対策		
			保水機能を発揮できる森林整備の推進		
被害対象を減少させるための対策	内水氾濫対策	宮崎県、日南市	治山施設整備による土砂流出抑制対策		
			用排水路の整備、補修、更新 等		
	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実	宮崎県	植門施設の維持、機能向上		
			土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化		
	防災学習の推進	宮崎県、日南市、宮崎地方気象台	土砂災害防止教室の実施		
			防災の日、防災週間における防災啓発		
			防災士の養成及び出前講座の実施		
	水害リスク情報の提供	宮崎県、日南市	eラーニングによる水防災教育の推進		
			洪水浸水想定区域図の作成・データ提供 等		
			土砂災害警戒区域等の指定・公表		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	宮崎県、日南市、宮崎地方気象台 宮崎県	ハザードマップを活用した具体的な防災訓練		
			農業用ため池マップの周知		
			水位計・河川監視カメラ等の増設、安定した情報の提供等		
	減災、早期復旧、復興への備え	宮崎県、日南市、宮崎地方気象台	ホットライン、タイムラインによる関係機関の連携強化		
			ICTを活用した情報提供の強化		
			防災情報の充実		
	グリーンインフラの取組	宮崎県	風水害を想定した総合防災訓練		
			自主防災組織、水防団、防災リーダーの育成		
			水防活動、啓発、復旧に必要な資機材の確保、強化		
			日南地区防災会議の連携強化や実施訓練		
グリーンインフラの取組	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県	公共施設、ライフラインの防災機能の向上		
			生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、日南市、宮崎南部森林管理署、森林整備センター	河川景観の保全・創出		
			湿地等の貴重な自然環境の保全		
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県、日南市	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
			川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持		
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、日南市	水辺空間のレジャー等の利用		
			小中学生や任意団体等による環境学習		

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。